

週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

第 2 回早田漁師塾開講中！！

11 月 23 日まで

尾鷲漁協早田支所では 10 月 27 日 (日) から第 2 回早田漁師塾がスタートしました。塾生の柏木準也君 (23 歳 愛知県尾張旭市出身) は、未明からのエビ刺網漁や小型定置、大型定置等の操業経験やロープワーク、座学などのスケジュールを、疲れも見せず元気にこなしていました。

今後は、釣り漁業や魚類養殖業の現場なども経験してもらうほか、座学として水協法やこれまでに早田地区に就業した若い漁業者との意見交換などが予定されている。

漁業の現場と漁村の雰囲気を感じ取り、ゆくゆくは地区の漁業を背負っていく人材として有望視されています。



真っ暗な中、刺網の引き上げ作業 (左)
伊勢エビを網から慎重に取り外す (右)



刺し網が終わったら、次は小型定置！船酔いもせず頑張っていました。



漁業経営セーフティーネット構築事業 漁業用燃油の期中加入受付中

漁業経営セーフティーネット構築事業の漁業用燃油については、基本的に加入手続きが毎年 3 月末の 1 回のみとなっていますが、平成 25 年度に限り、四半期ごとに期中加入が可能となっています。

事務局では、各浜の説明会を通じて、漁業者への周知に取り組んでいます。12 月末が期中加入できる最後の締切日となっていますので、加入を希望する漁業者がみえましたら、漁連指導部 (Tel 059-228-1205 担当 堤) まで連絡をお願いします。

6 次産業化推進全国キャラバン in 三重 の開催について

- 11/14(木) - 津市内

東海農政局からのお知らせ

安倍政権の 3 つの矢である日本再興戦略では、2020 年に 6 次産業の市場規模を 10 兆円（現状 1 兆円）に拡大するとされています。

この目標達成に向け、農林水産省では、年率 2% の経済成長を前提として、約 100 兆円の食料関連産業の生産額を 120 兆円に拡大し、その増加分の約半分を 6 次産業として農山漁村地域に取り組んでいく考えで、そのために、農林漁業成長産業化ファンドの本格展開や、地産地消の推進、輸出促進、バイオマスの活用等に取り組むことが必要となります。

東海農政局では、このほど、現場の取り組み・意見をより一層施策に反映し、現場と連動した取り組みを進めていくため、下記のとおり意見交換等を開催することになりました。

1. 日 時 平成 25 年 11 月 14 日(木)
13:30～16:00
2. 場 所 三重県人権センター多目的ホール（津市一身田）
3. 内 容 (1) 日本再興戦略を踏まえた施策の展開方向の説明（農林水産省より）
(2) 6 次産業化の取り組み事例紹介等
4. 申込み 東海農政局津地域センターに直接お願いします。
(TEL059-228-3199)。

第 4 回大紀ふれあいまつり in 錦
— 11/10(日)開催 —

大紀町では、平成 17 年に旧大宮町、

旧紀勢町・旧大内山村が合併したことを機に、各地区の交流を深めるため、「大紀ふれあいまつり」を開催しています。第 4 回目を迎える今年は、錦「大明神広場」を会場に、錦地区の伝統的な『赤船まつり』や『錦ぶし』という踊りが披露されるほか、特産品販売などで町おこしに取り組んでいる団体などの出展が予定されている。

1. 日 時 平成 25 年 11 月 10 日(日)
10:00～15:00

2. 場 所 大紀町錦「大明神広場」

※駐車場はまつり会場から離れた場所にあります(10カ所)。誘導員に従い、各駐車場から無料シャトルバスをご利用下さい。

【主な予定】

○16 日(土)

「山・川・海～思いやりの森」造成事業
(岐阜県白川村)

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。